

「親子で学ぼう エシカル消費」を開催しました

目的 鳥取市消費者教育推進計画の重点施策のひとつである、「エシカル消費の意義の普及と推進」について、産・学・官連携によるエシカル消費の普及への取組として、小学生とその保護者向けに講座を開催しました。

内容 市内の小学生（3年生以上）と保護者を対象に、子どもの人権や教育、貧困問題に取り組んでいる鳥取大学の学生（鳥取県ユニセフ協会学生部/トリセフ）からエシカル消費の意味や意義を学んだ後、売場（イオン鳥取店）で説明を聴きながら実際の商品を確認し、チョコレートなどに表示されている認証マークを手掛かりにチェックポイントをめぐりました。参加した児童からは、「楽しかったし、いろんなマークが知れた」「エシカルについて知らなかつたことも良く知れた」「エシカルを学べて楽しかった」等の意見があり、保護者からは「とても楽しく学ぶことができました。フェアトレード商品等、今後はマークを見ながら商品を購入したいと思います」「親子で参加する初めてのイベントで、良い経験ができました。夏休みの宿題にまとめてみようと思います」等の意見がありました。

日 時 令和7年8月3日（日）13：30～15：00
場 所 鳥取市役所 市民交流センター2階 多目的室2
【売場体験】イオン鳥取店 1階、2階売場
参加者 小学生（3年生以上）と保護者 11組27人

